

四日市大学 生物学研究所

# プランクトン通信

No. 10 2016 年 3 月発行

ミクロの世界をのぞいてみよう！

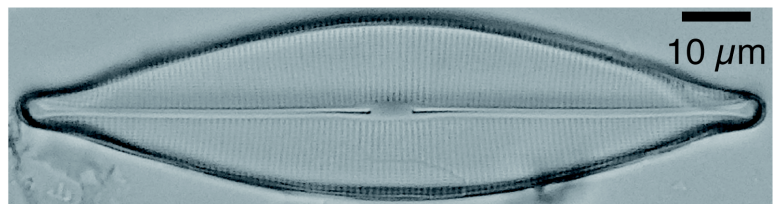
2016 年 2 月、四日市大学に走査型電子顕微鏡が設置されました。電子顕微鏡では、通常の顕微鏡（光学顕微鏡）では見ることはできない微細なものを観察することができます。特に走査型電子顕微鏡は、観察する対象の表面の形状や凹凸、比較的<sup>おうつ</sup>表面に近い部分の内部構造の様子を映し出すことが得意な顕微鏡です。

右図は、珪藻<sup>けいそう</sup>を光学顕微鏡と走査型電子顕微鏡で観察した時の写真です。光学顕微鏡では平行な縞模様<sup>しま</sup>に見えていた線ですが（上図）、電子顕微鏡で 6000 倍に拡大すると、実は格子模様<sup>こうし</sup>になっており、微小な穴が開いていることがわかります（下図）。

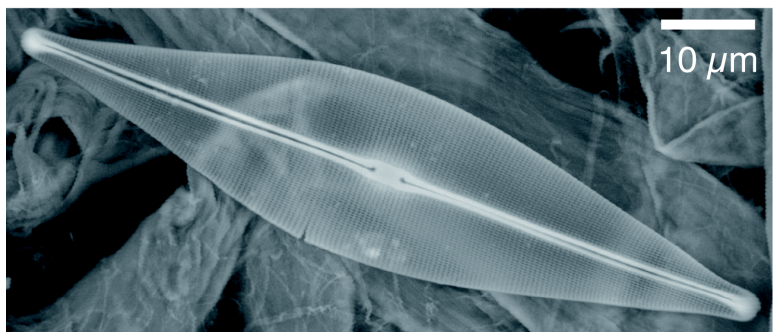
光学顕微鏡では 1000 倍程度の拡大が限度ですが、電子顕微鏡ではさらにその数十倍は簡単に拡大できます。

今後はミクロなプランクトンの世界も紹介していきたいと思います。

光学顕微鏡 1000 倍



電子顕微鏡 1200 倍



電子顕微鏡 6000 倍

